



長生村

議会だより

第134号／2011. 8. 7



村議会6月会議

主な内容

	ページ
●議会で決まったこと……………	2
●一般質問（10名）……………	4
●議会活動の報告……………	12

発行／長生村議会

編集／議会だより編集委員会

〒299-4394 千葉県長生郡長生村本郷1-77 ☎0475-32-2111・4744



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

村議会6月会議

平成23年6月会議を、6月14日から17日までの会期4日間で開催しました。

本会議では、報告5件、議案5件、同意1件、請願3件、発議案4件が上程されました。また一般会計補正予算については訂正請求が村長より提出され、議会の許可により訂正することとなりました。

一般質問では、10人の議員が論議を交わしました。

一般会計 補正予算の訂正を 許可し可決

すでに提案された一般会計補正予算の、事業内容について、精査する必要があるため、訂正したいと村長から申し出がありました。議会は、一般会計補正予算の訂正を許可しました。

既定の予算に歳入歳出それぞれ5458万2千円を追加し、48億4358万2千円とする補正予算が提案され、可決しました。

歳入は、主に前年度繰越金や国・県からの補助金などです。

歳出の主なものは次のとおりです。

災害用非常食や飲料水、救急薬品セットの購入、新たに津波避難マップの作成委託、防災用の照明器具、通信用の無線機購入などです。

また、災害対策として、福祉センターと保健センター共用の非常用自家発電機を福祉センターに設置し、一松小学校の屋上を小学生と保育園児の緊急避難場所とする工事設計委託料等です。

また、長生第1排水機場の堆積土砂を除く掘削工事費が計上されました。

その他、八積保育所の空調機2台の設置、緊急雇用創出事業として歯科保健推進事業・検診等未受診者対策として臨時職員賃金などです。

議会基本条例の 一部改正

議会基本条例の一部を改正する条例制定について、議員発議案を提出しました。

地震、津波、台風、その他の災害発生時に、議会が執行機関と協力して、迅速な対応をはかり、住民の生命、財産の確保に努めるために「長生村議会災害対策本部」の設置に関する必要事項を定めて、議会基本条例中に明記するために、議会基本条例の一部改正を行うものであり、全員一致で可決成立しました。

事故繰越しの報告

地方自治法施行令第150条第3項の規定により、繰越計算書が議会へ提出されました。

これらの主な事業は、次のとおりです。

○ 道路改良事業費

1851万円

○ 下水道管渠建設工事費

2720万8565円

これは平成23年3月11日発生 of 東日本大震災の影響により繰り越したものです。

用語解説

事故繰越しとは、歳出予算の経費のうち、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することを行います。

会計年度独立の原則の例外的のひとつです。

国保条例の一部改正

国の制度改正に伴い、賦課限度額を基礎課税分と後期高齢者支援分と介護納付金分がそれぞれ1万円ずつ引き上げられました。

またあわせて、所得割の税率を、後期高齢者支援分と介護納付金分がそれぞれ0.5%ずつ引き下げられました。

これは中間所得世帯の負担軽減をはかるものです。賦課限度額は、基礎課税

額47万円を48万円に、後期高齢者支援金等課税額12万円を13万円に、介護納付金課税額9万円を10万円に改正されました。

所得割は、後期高齢者支援金等課税額の所得割100分の3.2を100分の2.7に、介護納付金課税被保険者に係る所得割額100分の2.6を100分の2.1に改正されました。

職員定数条例の 一部改正

職員定数条例は、平成14年度以降改正していませんでしたが、定員適正化計画に沿って改正するものです。定員の上限を、村長部局127人から125人、議会事務部局3人から4人（兼務2人）、教育委員会事務局を30人から20人とするものです。

現状に沿った形での改正で、執行体制に支障がないとのことであり原案のとおり可決しました。

請願・意見書

議会定例会6月会議に、請願3件が上程されました。各請願については、次のとおりです。

請願第2号 「永住外国人地方参政権付与に関する意見書提出の請願」は、3月議会にて総務常任委員会に審査を付託され、報告は、地方参政権付与は時期尚早であり、採択すべきものでありませんでした。反対討論もあり

ましたが、賛成多数で採択されました。

請願第3号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
請願者 子供たちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連合会（22団体）

紹介議員 片岡啓治
請願第4号 「平成24年度予算編成に当り、憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子供達によりよい教育を保障するために、国における平成24年度教育予算拡充に関する意見書」

請願者 請願第3号と同じ
紹介議員 片岡啓治
請願第3号、4号については、説明ののち、全員一致で採択されました。

意見書の発議案 発議案第4号、永住外国人地方参政権付与に関する意見書、発議案第5号義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書、発議案第6号、国における平成24年度教育予算拡充に関する意見書について、原案のとおり可決し、関係機関に送付しました。

また、原案のとおり可決し、関係機関に送付しました。

6月会議の審議結果一覧表

議案等番号	件 名	議 決 結 果	
報告第1号	専決処分した事件の報告について（長生村税条例の一部を改正する条例）		
報告第2号	専決処分した事件の報告について（平成22年度長生村一般会計補正予算（第6号））		
報告第3号	継続費繰越計算書について		
報告第4号	繰越明許費繰越計算書について		
報告第5号	事故繰越し繰越計算書について		
議案第24号	長生村災害対策本部条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第25号	長生村職員定数条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第26号	長生村社会教育委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第27号	長生村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
	議案第28号平成23年度長生村一般会計補正予算（第1号）の訂正について	許可	
議案第28号	平成23年度長生村一般会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
請願第2号	永住外国人地方参政権付与に関する意見書提出の請願書	採 択	賛成多数
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願書	採 択	全員一致
請願第4号	「国における平成24年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採 択	全員一致
発議案第4号	永住外国人地方参政権付与に関する意見書提出について	原案可決	賛成多数
発議案第5号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書提出について	原案可決	全員一致
発議案第6号	国における平成24年度教育予算拡充に関する意見書提出について	原案可決	全員一致
発議案第7号	長生村議会基本条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致

村議会7月会議

農業委員会委員の 議会推薦

農業委員会委員の任期が7月19日に満了となるため、農業委員会等に関する法律の規定により、議会からは農業委員会委員に井下田政美議員が推薦され、決定しました。

水口628番地3



井下田政美氏

物品購入契約を可決

長生中学校新校舎建築に伴い、使用可能なものを除き必要な備品を購入するものです。

指名競争入札の結果は、次のとおりです。

契約の金額

1025万3250円

契約の相手方

茂原市上永古1545番地4

株式会社 竹馬家具

6月会議

一般質問

10人の議員が議論を交わしました

門口議員…………… 4 ページ
山口議員…………… 5 ページ
鈴木議員…………… 6 ページ
増子議員…………… 6 ページ
矢部議員…………… 7 ページ

石川議員…………… 8 ページ
阿井議員…………… 9 ページ
関議員…………… 9 ページ
千葉議員…………… 10 ページ
井下田議員…………… 11 ページ

条例化されていない 委員会等への公金 支出はどうなるの？

門口 昭 議員

議員

村の各委員会
は、地方自治法
上の附属機関か補助機関か
伺います。

村長

審査会、調査会
その他の調停
審査、諮問又は調査のため
設置される委員会は附属機
関であり、条例化が必要で
す。

村には、条例化されてい
ない委員会等は17機関あり、
存続の有無を含め早急に整
備していきます。

行政責任者として、法律
の理解、解釈を誤り運営し
てきたことについて関係各
位に大変迷惑をかけたこと
を深くお詫び申し上げます。

議会の特別委員会で、種々
検討いただき、その処理と
解決策を協議しながら、よ
りよい方向付けをしていき
ます。

議員

なぜ、附属機関
は条例化しなけ
ればならないのか伺います。

**総務
課長**

地方自治法上審
査、調査、諮問
等をする場合には条例で設
置する必要があります。

議員

村長や執行部
が、条例ではな
い委員会等で、行政運営を
すれば、住民が監査請求や
住民訴訟を提訴出来ずに利
益が害されると、地方自治
法は規定していると考え
るが、いかがですか。

**総務
課長**

ご指摘のとおり
です。

議員

過去5年間で、
約300万円近
くのお金が出ているが、全
体ではどの位の金額か伺
います。

**総務
課長**

過去、5年間で
277万円余り
で、その倍くらいと思いま
す。

議員

これらの委員会
が条例化しなけ

ればならないことを知った
時どう思ったか伺います。
大変、大事なご
指摘、問題提起
をいただき、早速、地方自
治法等をひもとき、確かに
そういつことであると、理
解を改めましたし、早速に
でも条例化しなければなら
ないと思いました。

村長

平成14年に福岡
県若宮町と同じ
ような問題がありました。
その町長は「実務上条例
に基づかない、私的諮問機
関の適法性に疑問が出たこ
とがないし、誰からも言わ
れたこともない。

議員

実際上、全国的に多数の
私的諮問機関が設置されて
いることからすれば、本件
公金支出の適法性に関する
適切な判断を要求するのは
余りにも酷であって過失は
無い。」と言いました。
裁判所は「各審議会の設
置を決定したのは町長で
あって、容易に知り得たも
のと言わなければならな
い。」として認めませんで
した。

村長は、この事例をどう
受け止めるか伺います。



村長

行政執行の責任者として、大変迷惑をかけましたので、即座に議会の皆さんと協議しながら条例整備を急ぎます。

議員

村民が額に汗したお金は、1円たりとも無駄にできません。早期の条例化と執行部の責任を明確にすることを願っています。

震災を忘れない 節電対策を！

山口 裕之 議員

議員

公共施設、企業や一般家庭に、

節電の協力体制を、どのようにつくるのか伺います。

総務課長

7月1日号の広報誌で具体例を挙げ、内容を変えながら周知します。

また、村としては、防災行政無線での呼びかけや、公共施設等のチラシ、張り紙等の呼びかけも必要と考えます。

議員

各小中学校や保育所、学童保育所の節電対策と、子ども達への影響について伺います。

村長

職員室、パソコン教室では、エ

アコンの設定温度を厳守します。

体育館は、夜間使用時間を短縮します。

夏休み中のプール開放を10日間短縮します。

各保育所では、昼寝はクラスを一緒にし、エアコンの稼働台数を抑制、葎簀の活用、打ち水によりエアコンの稼働時間を縮小します。

また、学童保育所は、夏休み期間中は、通常の保育時間が長くなることから熱中症等にならないよう配慮し、葎簀やグリーンカーテンの活用、エアコンの稼働時間を縮小し節電に努めます。

この節電による児童・生徒の心身や授業への影響はないと判断しています。

議員

子供たちの熱中症対策について伺います。

学校教
育課長

子供達は、毎日水筒を持って登校しています。

休み時間ごとに水分をとることや、部活動中にもできるだけ水分補給するように指導しています。

議員

本庁舎等の各公共施設の節電目標と、影響について伺います。

村長

地球温暖化対策推進委員会で決

定した左記の項目を6月1日から実施しています。

①電球の引き換えをする。

②屋外照明は消灯する。

③エアコンは28度に設定、使用時間は、原則午前9時から午後4時までとする。

④「ノー残業デー」を週2日にする。

⑤自動販売機は、冷却時間の設定を変更する。

⑥職員は常に節電意識を持つ。

お客様には多少のご不便もありますが、大きな影響はないと考えています。

議員

6月5日は、地球環境デー（※）です。

近年、「キャンドルナイト」として、夏至と冬至の夜に、それぞれ2時間電気を消し、ろうそくの灯りで、夜を過ごす取り組みが各地で行なわれています。

今回の東日本大震災を忘れないために、村でも実施

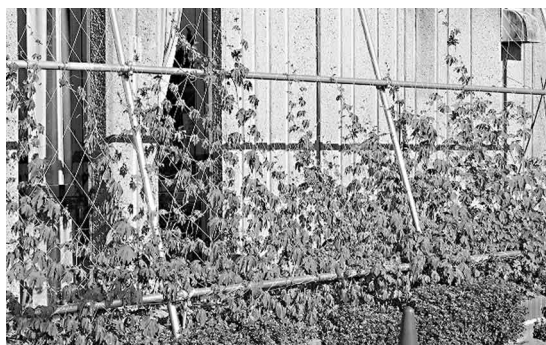
する考えがないか伺います。

総務課長

いい提案ですが、長生村だけで取り組むことは考えていません。

※地球環境デー

地球環境の保全に対する関心を高め、啓蒙活動をはかる日として、1972年6月5日からスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して制定されました。



地震・津波から 住民を守る施策を問う

鈴木 征男 議員

議員

今回の東日本大震災は、津波対策が必要であることを示しました。

一松小学校体育館が避難場所から臨時的に廃止となりましたが、一松地区の避難場所について伺います。

村長

村の文化会館、保健センター、役場に変更したところです。

議員

津波対策として緊急避難の高位、高い建物に避難するしかなかった。そのような建物が必要と思うが村の考えを伺います。

総務課長

時間がない時は、一松小学校

の2階に上がってもらうことを考えております。体育館の踊り場に逃げて避難タワー役をと思っています。

議員

一松小学校体育館の踊り場にはどれだけ避難できるか伺います。

総務課長

小学生で130人くらいです。

議員

一松小学校の屋上を使用する計画について伺います。

総務課長

今回の補正予算で直接屋上に避難できるように外階段を2カ所作る設計委託費を計上しました。

議員

村内の主な建物の高さを調べたことですが、主な建物の高さについて伺います。

総務課長

一松地区では、一松小学校校舎の1階4m、2階7m80、体育館フロア4m10、体育館踊り場7m55です。屋上は11m44です。

子どもと 高齢者の避難

議員

災害発生時の子どもたちの避難について、学校の取り組みと高齢者の避難対策を伺います。

村長

災害発生時に子どもたちを校庭に避難させ、揺れが収まつたあと、一時的な避難所として校舎2階に避難させます。津波到達までの時間的余裕があれば、原則として保護者に引き渡します。

一松保育所、高根保育所は、保育士などの車で文化会館へ避難します。時間的余裕がない場合は、隣接の小学校2階に避難する計画です。

高齢者の避難は、災害時避難支援員並びに地域住民の支援により避難して頂きます。

波乗り道路は津波に有効

議員

専門家の研究で今回の津波被害対策として、波乗り道路の有効性が報道されました。

道路下の通路（アンダーパス）の封鎖対策について伺います。

村長

今後の対応策は、県と千葉県道路公社等関係機関と協議しています。

議員

アンダーパスは関係4町村で40ヶ所あります。関係する市町村と協議し進めてください。

また、村の「地域防災計画」の再検討が必要でないか、今後の取り組みについて伺います。

総務課長

国、県等の方針に合わせ、見直します。津波の問題がありますので、村独自で「津波避難計画図」をつくり早急に住民の皆さんに周知してまいります。



自主防災 組織について

増子 勇男 議員

議員

自主防災組織の重要性と必要性についてお聞きします。村内では3か所で組織されています。今後、村は推進をどのように考えているのか伺います。

村長

地震や台風などの災害時における地方公共団体や消防団の取り組みには限界があります。地域における自主防災活動の取り組みが期待されることです。

村も広報活動に力を入れ積極的に地域に出向き、組織拡大に取り組みたいと考えています。

議員

今、地域に出向いて座談会が行われています。座談会以外に考えているのか伺います。

総務課長

座談会以外には、出向く計画はありません。

議員

7月22日に「長生村と一宮町」合同による防災講演会の計画を進めています。

村長

自主防災組織設立後の、防災訓練等の支援体制について伺います。

議員

せつかく組織されたところであり、自主的な活動がまず大事です。

総務課長

村で支援すべきことは、いつでも支援できる体制は整っています。

避難訓練を考えているのか伺います。

議員

7月13日に、小学校と保育所の合同避難訓練を実施します。村民全体を対象とした避難訓練も実施したい。ぜひやりたいと考えています。

今回の地震発生後、避難勧告が発令されたと同時に、一松地区および八積地区の一部の民生委員が担当区域の独居高齢者に安否の確認と避難誘導を行いました。

村長

村で制定している災害時要援護者避難個別支援計画に基づき、避難支援者が避難勧告の情報を要援護者に伝達し誘導等の支援を行いました。

議員

今回の避難勧告を受けた地域の要援護者は何人いたか伺います。

福祉課長

一松地区の要援護者は48人です。村全体では247人登録されています。

議員

支援員1人で要援護者3人をみるような状況があるかと思っています。

どのようなになっているのか伺います。

福祉課長

要援護者1人に対して支援員が3人ついている方は、96人います。逆に、支援員が要

援護者を3人抱えている人数は10人ほどいます。

議員

改善しなければならぬと思いますが、支援員がいなければできません。やはり協力体制と見直しが必要と思うが、村の考えを伺います。

福祉課長

今回の災害での支援計画に基づいた形が、すべて順調に行えたかといえば、それは100%ではありません。その辺は見直していかなければと考えています。見直しの方法につきましては、民生委員、災害支援員の方々の意見を聞きながら今後検討してまいります。



合同避難訓練（一松小・保育所）

防災計画の見直しを

矢部 眞男 議員

議員

東日本大震災の教訓を活かした大幅な防災計画の見直しが必要と思うが、村の防災計画の見直しはどの程度進んでいるか伺います。

村長

村では元禄の大津波を想定して策定されました。今回はそれを大きく超えるもので、早急に見直すべきと考えます。国、県の状況をみながら、見直しを考えます。

議員

現在、村独自で、津波避難計画を作成中です。東日本大震災における村の対応について、信友自治会8班より緊急提言がされている

と思うが、検討しているのか伺います。

村長

大変貴重な提言をいただき感謝申し上げます。

提言を参考に、避難場所の見直し、情報の敏速な提供、職員の初動体制整備などは、既に対応しております。今後は避難訓練などの実施を含め、備える体制づくり、また住民への周知徹底を進めます。

村の節電対策について

議員

長期的な電力不足が見込まれる中、村の節電対策について伺います。

村長

庁舎1階でグリーンカーテンを整備するなど、多様な方法で対応しています。また村管理の外灯を現在の蛍光灯と比較し消費電力が半減されるLED灯への更新を来年度以降も計画的に進め、電力消費節減に努めます。

議員

現在村の外灯は1600基が蛍光灯ですが、何年計画で



建設課長 E.D.灯に更新するか伺います。23年度が新設を含め150基

そうしますと4～5年の間に1年間で300から400基ぐらいの更新で考えております。

議員

今、村では、消費電力15%削減に向けさまざまな細かいことで削減努力をしています。が、節電効果に加え、維持管理の削減、環境貢献などメリットの多いLEDに2～3年計画で更新できないか、村長に伺います。

村長

私の考えとしては先ほど建設課長が4～5年の間にと答えましたが、私はそれよりさらに短い期間で更新したいと考えております。

大地震を 房総沖に想定

石川 吉一 議員

議員

避難所を保健センターなどに変えたが安全な避難所か伺います。

村長

今回は想定外であり、より安全な場所として変更しました。

議員

今回の地震津波を房総沖に想定した場合、役場周辺に津波は来ますか。

総務課長

10mの津波を想定すると、役場周辺では7mの津波到達が想定されます。

議員

全村民の避難勧告をするのか、避難場所をどこに考えていますか。

総務課長

長生村民全員の避難勧告となり、茂原市や睦沢町との災害協定を計画しています。

議員

村は定期的避難訓練の実施を考えていますか。

総務課長

全村民を対象に年2回は実施したいです。

議員

村は自治会と事前に災害時における自治会の役割などについて協議を実施しているか伺います。

総務課長

自治会長会議等の中では、そのような協議はしております。

議員

房総沖の大地震津波を想定した場合に下水処理場は安全か、津波対策はしてあるのか伺います。

村長

下水処理場に10m以上の津波は想定していませんでした。

議員

村が今、考えている具体的な津波対策があればお聞かせ下さい。

下水環境課長

①水処理施設い
わゆるプールに

コンクリート製等の蓋をかける

②電気設備の制御盤は2階以上の高層階に設置

③冠水対応型モーター、防水端子を採用する

④設備への衝撃を緩和する防護壁を設ける

⑤開口部は防水構造とする等であります。

放射線量の測定と 情報公開の徹底

議員

学校、保育所での放射線量の調査結果は安全な数値か。今は定期的に測定結果を村民に知らせる考えはあるか伺います。

村長

5月24日に放射線量を測定し、いずれの測定場所も、文部科学省が子どもの屋外活動を制限する暫定的な目安を大幅に下回っております。今後も毎月1回測定し、結果を村民の皆様にお知らせします。

議員

村は放射線測定器を確保しているのか伺います。

総務課長

放射線測定器の確保は県から1台借りられることになっております。

議員

村内の農作物の放射線調査はしていますか。

村長

本村の農作物への放射線調査は「みずな」「牧草」「小松菜」の検査をし、いずれも食品衛生法上の暫定規制値以下でした。

議員

村の酪農家が生産している牛乳の測定はしましたか伺います。

産業課長

牛乳の検査は、千葉市に集めて検査し異常ありません。

石川議員から他にどのような質問もありました

◇個人住宅に対する太陽光発電設置に対する補助
◇村内の道路標識の維持管理について

災害対策について

阿井 市郎 議員

議員

津波避難計画を
早急に策定すべ
きであるが、伺います。

村長

現在作成中であ
る。

早急に作成して、住民に
周知します。

議員

災害情報の伝達
や防災拠点施設
のあり方と、避難者への非
常食の支給に問題はなかつ
たか、伺います。

総務
課長

特にありません。災害時に対
応できる非常食は、300
0食くらい用意してありま
す。

議員

賞味期限の切れ
た非常食が配給

されたのか、伺います。

総務
課長

賞味期限切れの
近いものはあり
ましたが、期限切れのものは
ありませんでした。

議員

防災拠点施設で
ある入山津分署
の消防車や救急車が、津波
警報と同時に役場に避難し
てきましたが、この状況を見
て、どのような認識を持
たれたのか、伺います。

村長

入山津分署の
方々が役場に車
を持って来てくれたことは、
非常にありがたいと思いま
した。

議員

入山津分署は、
海岸に近く、浸
水危険区域内にあり、防災
拠点施設としては、不適地
です。

村の中心部で海拔の高い
場所に、消防署としての組
織や機能の充実をはかり、
移転改築をすべきであるが、
考えを伺います。

村長

ご指摘のとおり
です。
広域市町村圏組合の中で
協議を深めてまいります。

議員

近隣の自治体や
企業などと、災

害協定を結び、災害時の協
力体制の整備をはかるべき
であるが、考えを伺います。

総務
課長

長生郡市全体で
計画を進めてま
います。

議員

村民にお願いし
て提供して頂い
た、米、野菜等や、公費で
購入した缶詰、ゴム手袋等
の支援物資を岩手県野田村
1村だけに、村長自らが支
援者の方々と届けられたの
か、伺います。

村長

全国町村会の会
議で野田村の村
長と知り合ったので、電話
連絡して聞いたところ、米
や紙おむつ等の支援依頼を
受けた。

議員

村民の善意や公
費で購入した物
資を、野田村だけに届ける
ことは、公正、公平な支援
ではない。

村長

私が決めて、
自分の支援者を
同行させて、届けました。
自治体として、
支援すべきこと
である。

議員

これは、自作自演の個人

プレーであり、公私混同し
ている。村民に陳謝すべ
きと思うが、見解を伺い
ます。

村長

ご指摘のとおり
です。
今後は十分、気をつけま
す。



後期高齢者医療人間ドックの助成事業について

議員

高齢者の人間
ドックの啓発を
して、村で検診料の助成を
はかるべきであるが、考え
を伺います。

村長

補正予算で、検
診料の助成を实
施してまいります。

公共下水道計画について

関 克成 議員

議員

3月11日の大震
災で、東北を中
心とする下水道施設の被災
の現状認識を伺います。

村長

現在判明してい
るだけでも12
0ヶ所が機能停止の状態と
認識しております。

議員

村の下水処理場
が津波の力に耐
えられるのか、何mの津波
を想定して建設されている
のか伺います。

下水環
境課長

延宝地震を想定
し、下水処理場
の床(標高3m)、水処理施
設(3.7m)までは津波は及
ばないと考えていました。



下水処理場

議員

延宝地震の津波は7m程度と思いますが、今回の震災を経験して10数mの津波が来た場合や、液状化対策について伺います。

下水環境課長

平成4年度に処理場の地質調査をしましたが、液状化しないと判定しています。まだ津波を外力として計算（建設）していません。

議員

処理場の機能停止を回避する対策が必要で、位置を変えたり、別のところにも建設することは可能か伺います。

下水環境課長

処理場の分散は考えていません。

議員

下水道も合併浄化槽も水質浄化能力は同程度ですから、下水道でなく合併浄化槽も組み合せて、地震に強い村にしていきたいと思います。公共下水道計画の見直しを求めます。

村長

今年度中に公共下水道計画の見直しを進め、平成24年度の早い時期に議会に示したい。

地震津波災害

対策について

議員

村の公共施設の耐震化の現状と計画について伺います。

村長

高根小学校体育館の耐震診断を本年度に実施し、長生中学校は現在改築中であり、学校建物については高根小学校体育館を除き、今年度中に耐震化が完了します。保育所は耐震診断済みで問題ありません。

中央公民館と村体育館は平成27年までに、おおむね

耐震改修を行うことを目指します。

議員

中央公民館と村体育館等の建設工事は総合計画の財政計画に入っているか伺います。

企画財政課長

議員

具体的には入っていないと思います。村の財政計画や3年ごとの実施計画の中に、教育・公共施設の耐震化予算を最優先にのせながら、避難所計画の充実を行うべきと思うが見解を伺います。

村長

耐震化を最優先にすべきことを基本的な考え方にしています。

議員

独居高齢者等の弱者に防災無線個別受信機がもれなく配備できるように求めたいが見解を伺います。

総務課長

生活困窮世帯の126世帯について、無償配備しています。が、年末一時金支給のルートで調査し点検していきます。

独居高齢者618世帯についても同様に考えます。

屋外防災無線設置について

千葉 一雅 議員

議員

先の東日本大震災において、海岸では防災無線の避難勧告が聞こえなかったとの声があるが、海岸に防災無線を設置する考えはあるか伺います。

村長

聞き取りにくい所には音量調整や子局の設置を検討します。

議員

海水浴客やサーファー等、観光客に聞こえるように設置する考えはないか伺います。

総務課長

村も通年観光を目標としているので、スピーカーの位置調整や常設するなどして、海岸で聞こえるようにしたいと思います。

議員

そこで設置するときに監視カメラも一緒に取り付ける事は考えられないか伺います。

総務課長

調査し検討していきます。



避難勧告時の交通弱者への対応について

議員 避難勧告時において、自力移動が困難な交通弱者といわれる方の移動手段の対応はどのようにされるのか伺います。

村長 災害時避難要援護者について、は、援護者1人に対し3人の支援員を選任する事になつていますが、機能が十分に發揮できていないのが現状です。

議員 支援者の人選をどのようにしていか伺います。

福祉課長 要援護者からの要請と民生委員の推薦をお願いしています。

議員 支援者と民生委員との連携はとられていのか伺います。

福祉課長 現在はとられておりませんが、今後、調整していききたいと思つております。

議員 支援者同士と民生委員の連携がよく取れる形を作つて欲しいと思います。

防災倉庫にガソリン・灯油の配備

井下田政美 議員

議員

防災危機管理
ジャーナリスト

の渡辺実氏は、「これまで電気・ガス等がライフラインだと言われてきた。今後は新たにガソリンを加えなければならぬ。今度の震災では国家備蓄の原油があるのに、製油所が軒並み壊れてしまった。

被災地では、暖房用の灯油さえ事欠くありさまだつた。今後は、冬場に限り自治体が灯油やガソリンを備蓄しておくべきでしょう」と提言しています。

今後冬場に限り灯油の備蓄が必要だと思ひますが、村長の考えを伺ひます。

村長

そのとおりだと思います。

議員

今後、冬場近くにたつたら、防災倉庫に灯油も備蓄することよろしいのか伺ひます。

村長

そのとおりです。

議員

ガソリンについてですが、3年間保証の『ガソリンの缶詰』があります。20ℓで1万8千円と割高ですが、これも備蓄できると思ひますが見解を伺ひます。

総務課長

私どもも調べましたところ、非常に高価だといふ意識を持ちました。当面の措置とし



て、一ヶ所置ければいいかなと思つています。

防災情報のメール配信サービスを

議員

茂原市では、防災情報を希望者全員にメールでサービスを提供しています。白子町では、ツイッターで3月28日から開始しています。

また、村の防災無線が非常に聞きづらいとの声がありますが、小型受信器設置世帯数を伺ひます。

総務課長

6月1日現在で4017戸です。

議員

防災メール配信サービスを実施した場合の利点を紹介しました。

①風の方向、雨などによつて防災無線が聞こえづらい人に確実に情報を伝える事ができる。

②情報を希望する方は、空メールを送信するだけで登録され、登録料・情報料は無料である。

③携帯電話に情報を配信するため、日本のどこにいて

も受信できる。

例えば、村外にいる人に対して、火災情報等を受信し駆けつける事ができる。

また、高齢者のいる家族が村外に住んでいても、情報を受信し電話による避難を呼びかけたり、隣人に避難の手段をお願いする事ができる。

④緊急情報に限らず、村の主催するイベント等の中止など、村民に知らせる情報も確実に伝達する事ができ、情報が携帯に残るので、正確な情報が保存できる。

以上の利点がある。このサービスを早急に導入する考えはないのか伺ひます。

村長

実は、我が家でも話題になつていまして、できるだけ早く条件を整備し、サービスができるようにしていきたいと思ひます。

*その他井下田議員から次の質問がありました。

◇被災者支援システムの導入について
◇農産物セ・タリング結果をホームページに公表について

活動の報告

の活動を報告します。

災害対策特別委員会

本委員会は、地震、津波、台風等のあらゆる災害から住民の生命、財産の安全を確保することを目的に設置されました。

大地震等の災害対策の見直しと、想定外の災害に対しても適応できる災害対策組織の充実をはかるため、調査検討を行いました。その結果、災害の発生時には、指揮命令を執行機関に一元化した中で、議会も協力して迅速な対応をはかり、住民の生命と財産の保全に努めるために、「長生村議会災害対策本部」の設置要綱を制定しました。



津波被害を受けた南中瀬水門付近

議会改革特別委員会

議会改革特別委員会を5月10日・23日、6月7日・16日と4日間開催しました。現在設置されている村長諮問機関の「委員会、審議会、協議会等」のあり方について審議しています。

条例化していない諮問機関等の委員に対する報償費の違法性が指摘され、改善をしようとするものです。

議会報告会のご案内

震災の影響により、延期となっておりました、議会基本条例に基づく議会報告会を次の日程で開催します。

日時 9月17日（土）19：00

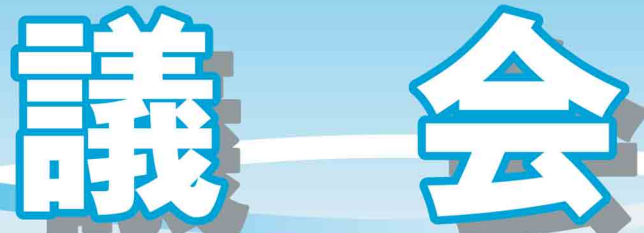
場所 長生村文化会館

説明を約1時間、質疑・応答を約1時間予定しています。

お誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

第1回議会報告会





県町村議会議長会より 自治功労表彰

去る6月1日、千葉
県町村議会議長会定例
会において、栄誉ある
自治功労賞を中村秀美
議長が受賞されました。
誠にめでたうござ
います。
今後とも、益々のご
活躍をご祈念申し上げ
ます。



議 会 日 誌

*議長・議員が出席
または参加の行事

25日	24日	21日	15日	14日	12日	9日	8日	6日	5日	5日	1日	7月	28日	20日	18日	17日	14日	6月
議会だより編集委員会	白子町イカダのぼり大会	長生会総会	一松海岸海開き	市町村議会広報研究会	議会だより編集委員会	議会改革特別委員会	定例会7月会議	身障福祉会研修会	夏季観光安全対策会議	広域組合議会視察研修	一宮地区洪水防除施設 管理運営協議会総会	議長連絡協議会総会 議会だより編集委員会	新政クラブ総会	広域組合議会臨時会	村剣道大会	定例会6月会議	後期高齢者医療広域 連合議会全員協議会	定例会7月会議
17日	13日	6日	3日	9月	31日	30日	25日	19日	17日	12日	7日	6日	4日	8月	28日	27日	26日	
議会報告会	定例会9月会議	議会運営委員会	広域組合議会定例会		一宮聖苑組合議会	広域組合議会定例会	九十九里水道企業団理事会	議員・職員合同研修会	長南町花火大会	後期高齢者医療広域連 合議会臨時会	長生村盆踊り大会	一宮町花火大会	郡市地籍調査協会 設立式典	長生病院運営委員会	郡市地籍調査協会	定例会7月会議	後期高齢者医療広域 連合議会全員協議会	議会だより編集委員会

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映
させる場です。審議がどのように行われて
いるのか、傍聴してみたいはいかがでしょう。

傍聴席は先着順で32席です。手続は、3
階傍聴席入り口で、氏名・住所・年齢を記
入してください。



次の「議会定例会9月会議」は9月13日
㈫から開催の予定です。

また、議会だよりに対するご意見ご感想
をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

メール：taiyo-kun@vill.chosei.chiba.jp



写真右側より

利一男	小倉	委員
眞雅	矢部	委員
市郎	千葉	委員
征男	阿井	副委員長
	鈴木	委員長
	高山	事務局
		委員

猛暑の夏となりそうです。
熱中症対策とあわせて節電
をと厳しいなか議会だより
をお届けします。
今回は災害関係の補正予
算の審議や、一般質問は10
人が立ち活発な論戦が多く
行われた議会でした。
福島第1原発事故による
被害の広がり心配されま
すが、放射線被害は目に見
えない脅威として広がり続
け、特に子ども達への影響
が心配されます。議会も村

と一体となり、必要な調査
を行い、村民の皆さんに安
心できる取り組みを進めま
す。
7月21日海開きが行われ
ました。一松海水浴場に多
くの人が訪れることを願っ
ています。
議会の論戦や政策決定が
良くなる議会だよりにな
るよう新編集委員力をあわ
せ頑張ります。

(編集委員一同)

編 集 後 記